

プログラム



「笑顔について」

オフィスSAKURA 主宰
マナーコンサルタント
得津 美恵子 様

普段、何気なくしている笑顔の大切さを再認識させてくれたのは、韓国の俳優ペ・ヨンジュンさんです。

ドラマ「冬のソナタ」が放映されてから既に10年以上の年月が経過していますが、彼が起点となった韓国ブームは尽きることがないようです。

韓国芸能人の方が空港到着ロビーに姿を現した時、老若問わず日本人女性の一際高い歓声が上がります。

スクリーンの笑顔そのままを、ファンの皆様に、そしてそれ以外の空港にいる沢山の人間に記憶してもらいたいというプロとしての意識から見せてくれるように思います。

韓国ブームが続く要因の一つに、彼等が見せる笑顔に日本人女性が癒されているからではないでしょうか？

ファンを大切にしている韓国芸能人の方達が日本で活躍していますが、結果、観光や芸能人のファンクラブの集いに参加するために、たくさんの日本人、特に女性達が出かけています。

笑顔は、経済効果を一国にもたらすという証明ではないでしょうか。

笑顔には3種類のパターンがあります。

楽しい会話やテレビの番組を見て大声で笑うのが、第1の笑顔です。

お礼や面会等でするのが第2の笑顔です。

これは、歯を少し見せる笑顔です。

第3の笑顔は、歯を見せないで口角を上げる微笑みです。そして何れもが必ず目に微笑を忘れてはなりません。

口元の笑みだけではビジネススマイルであり、心が相手に伝わりません。

いつも変わらないあなたの素敵な笑顔が出る練習を1ヶ月して下されば大丈夫です。

毎朝、洗面を済ませた時に、鏡に向かって笑顔を向けることで、自然体の笑顔が出るようになります。

日本人は欧米人に比べ口角が下がっている人が多く、口を閉じていると笑みが伝わりにくく、普段から口角を上げるように心がけて欲しいと思います。

飛行機にご搭乗された時に気付かれたと思いますが、客室乗務員は常に変わらない笑顔で心をかけています。

どのような状況にあっても他人にはわからないのですから、普段の生活でも変わらない笑顔で心をかけると、それは人としても信用にもつながります。

電話で話をする時も、相手に気持ちが伝わるように笑顔で話す様に心がけると、声に笑顔が出てきます。

名刺交換をする時、「宜しくお願いします」という言葉の後に、笑顔を見せることで、相手には名刺の名前と笑顔が印象に残ります。

叱る時、注意をする時、苦言を呈する時はこちらの気分も滅入るもので、言われる相手はそれ以上です。

しかし、最後に少しの期待を込めた言葉と微笑で、相手は鼓舞され頑張る気持ちが起きます。

ロータリークラブの皆様方は、ロータリアンとして、世界中の人達と出会う事が出来るという最高の機会を持っていらっしゃいます。

その時々「一期一会」の気持と共に個々の笑顔で接して頂ければと思います。

